

# 事業報告書

令和5年3月31日  
一般社団法人未来貢献塾GLI  
代表理事 金濱 亨

第3期事業年度（令和4年度：2022年～2023年）の事業計画の流れに沿った報告について、下記にまとめる。

## 1 目標

活動開始3年目にあたる当年度は以下のことを法人事業の目標に据え置いた。

### (1) マネジメント・ガバナンスについて

- ① 公明正大な法人運営の基盤を維持し、法人や法人の理念における認知度向上を図るとともに、財務において単年度黒字化を達成すること。  
⇒ 単年度黒字化は達成できなかったが収入が増加したことは今後の法人財務の期待となる。
- ② 法人事業として該当する活動について、関係諸機関や団体と積極的な協働連携を図り、迅速に試行錯誤しながら代表理事の業務執行権を基に事業へ挑戦すること。  
⇒ 新規事業1件について迅速に取り組むことができた。

### (2) 事業活動について

- ① 全事業6分野にて、事業1つ以上を実施する。  
⇒ 全事業6分野について1つ以上それぞれ実施することは出来なかったが、新規事業を実施できたことは評価に値する。
- ② 塾生（スタッフ会員含めた一般会員A,B）の新規入会を3件目指す。  
⇒ 新規入会は0件となり来期の課題となった。
- ③ 地元マスメディアからの事業に関する取材を1件以上実施する。  
⇒ 主だった活動が出来ず取材依頼も受けることができなかった。

## 2 具体的な法人事業活動の達成指標について

当法人が定款第3条2項に掲げる法人事業を具体化した以下6つの事業として設定している。事業ごとの達成指標についてまとめた。

### (1) GLI MindArt事業

Websiteの「未来貢献フォーラム」の情報について、最新の情報に更新できる部分を3データ≪3テーマ≫以上更新する。

⇒ 更新0件であったため、次年度へ引き継ぎたい。

### (2) GLI教育事業

- ① 生涯教育実践事業：Facebookでの塾生会員オンラインサロン「GLI Online School」の活動を活発化させることを目標にする。具体的には「時事ニュースレビュー」を毎日投稿する。

⇒ 毎日投稿は実施できなかったため、次年度へもっと実現な目標を立てることを引き継ぎたい。

- ②生涯教育実践事業：YouTubeチャンネルにて「塾長のテーマトーク」シリーズについて、年48回のアップロードを目標(週1回ペース)にする。  
⇒更新0件であったため、実現可能な目標再設定を要するとして、次年度へ引き継ぎたい。
- (3) GLIコーチング事業  
個別コーチングを2件(1ヶ月以上を最低とする短期～長期)受託する。  
⇒更新0件であったため、実現可能な目標再設定を要するとして、次年度へ引き継ぎたい。
- (4) GLIパフォーマンス事業
- ①イベントマネジメント・サポート業務を1件受託する。  
⇒更新0件であったため、実現可能な目標再設定を要するとして、次年度へ引き継ぎたい。
- ②イベントサポート案件を1件以上受託する。  
⇒更新0件であったため、実現可能な目標再設定を要するとして、次年度へ引き継ぎたい。
- ③その他、年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性もある。  
⇒スピードスケートのレンタル事業を新規で開始した。3件の新規購入及び2件の買取、3件の貸し出しを実施した。公益性が高いかつ法人財務上の収益に繋がる事業基盤であるため、来年度も継続したい。
- (5) GLI講演事業
- ①Motivational Speaking事業：YouTubeチャンネルにて「GLI輝く大人草の根インタビュー」シリーズについて、全3回分の動画を追加する。  
⇒更新0件であったため、実現可能な目標再設定を要するとして、次年度へ引き継ぎたい。
- ②その他、年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性もある。  
⇒0件であった。
- (6) GLI共創事業  
年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性もある。  
⇒0件であった。

年度途中の詳細の活動の具体化については、代表理事の業務執行権に基づき業務執行にあたる。

### 3 コロナ禍の法人活動にあたり

(1) コロナ禍(COVID-19の世界的パンデミック)の活動にあたり、国や地方自治体等の感染症対策指示に従うことを優先する。オンラインでの情報発信をメインとしつつも、オフラインでの事業も2件以上実施する。

⇒オフライン事業は新規事業1件の実施であったが、公益性の高い新規事業を実施できたことが評価に値する。

(2) 当法人の事業においては、適宜感染症対策についてのアナウンスを行うとともに、具体的な感染拡大予防行動を会員含めて徹底する。

⇒大きな事案はなかった。

(3) 随時、社会状況を踏まえた事業実施の判断を行い、代表理事の業務執行権に基づき業務執行に当たる。

⇒新規事業の実施についての的確な判断と行動を行うことができた。

#### 4 総括

活動3期目として、少しずつでも活動の幅も広げ、柔軟にビジョン・ミッションの具現化に向け、次期の事業活動に励みたいと考えてきた。今年度は、公益性及び収益性の高い新規事業1件の実施が特記事項である。次年度も柔軟に公益性の高い事業実施に挑戦したい。